

2015(平成27年度)

静岡県の特例支援教育



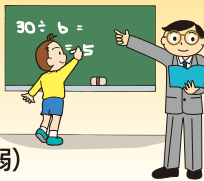
特別支援教育とは、特別支援学校や特別支援学級に在籍する児童生徒、通常の学級に在籍するLD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）、高機能自閉症等の障害のある児童生徒に対してその一人一人の教育的ニーズを把握し、児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な教育及び必要な支援を行うものです。

特別支援教育を推進することは、障害のあるなしを問わず、すべての子どもたちがそれぞれのライフステージで自らの持つ力を十分に発揮することができるようにするという、教育活動全体の向上につながる、大変重要な取り組みです。

特別支援教育

【特別支援学校】

視覚障害、
聴覚障害、
知的障害、
肢体不自由、
病弱(身体虚弱)



【幼稚園・小学校・中学校・高等学校】

特別支援学級

知的障害、肢体不自由、
身体虚弱、弱視、難聴、
自閉症・情緒障害等

通常の学級

通級指導教室
言語障害、自閉症、
情緒障害、弱視、難聴、
LD、ADHD、その他

通常の学級に在籍する、
LD、ADHD、高機能自閉症等、特別な教育的支援が必要な幼児・児童・生徒



特別支援教育の現状

学校・学級数及び在籍者

平成27年5月1日現在（国立・私立を含む）



特別支援学校

障害があるために、教育上の配慮を必要とする子どもたちそれぞれに応じた教育課程を編成するなどし、専門的で細やかな指導を行います。

区分	学校数			幼児・児童・生徒数					
	本校	分校	分教室	幼稚部	小学部	中学部	高等部	専攻科	合計
視覚障害	3	0	0	6	22	14	21	17	80
聴覚障害	3	0	0	35	48	37	50	0	170
知的障害	13	13	1	-	1,402	810	1,710	-	3,922
肢体不自由	5	0	0	-	239	149	176	-	564
病弱	1	1	0	-	57	45	30	-	132
合計	25	14	1	41	1,768	1,055	1,987	17	4,868
うち訪問教育				-	76	46	32	-	154

小・中学校特別支援学級

小・中学校内に設置され、障害が比較的軽度な子どもたちを対象とし、障害に応じた専門的な教育を行う学級です。

区分	設置学校数			学級数			児童生徒数		
	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計
知的障害	272	161	433	393	227	620	2,053	1,088	3,141
肢体不自由	8	7	15	8	7	15	20	11	31
病虚弱	1	2	3	2	2	4	9	7	16
弱視	1	1	2	1	1	2	2	1	3
難聴	4	2	6	4	2	6	6	3	9
自閉症・情緒障害	181	92	273	229	110	339	989	448	1,437
合計	延べ 467	265	732	637	349	986	3,079	1,558	4,637
	実数 299	169	468						

小・中学校通級指導教室

小・中学校等の通常の学級に在籍し、特別な教育課程での教育を必要とする子どもたちに対して教育を行う教室です。

区分	設置学校数			児童生徒数		
	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計
言語障害	41	0	41	1,164	0	1,164
弱視	0	0	0	0	0	0
難聴	1	1	2	5	1	6
肢体不自由	0	0	0	0	0	0
LD・ADHD等	115	21	136	1,070	143	1,213
情緒	4	0	4	8	0	8
合計	延べ 161	22	183	2,247	144	2,391
	実数 65	8	73			

※ 特別支援学級、通級指導教室の設置状況等は、お住まいの市町教育委員会に御確認ください。

特別支援学校通級指導教室

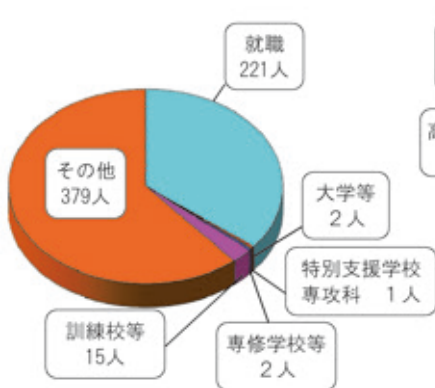
小・中学校等の通常の学級に在籍し、より専門的な指導を必要とする難聴の子どもたちに対して教育を行う教室です。

区分	設置学校	児童生徒数			
		小学校	中学校	合計	
難聴	沼津聴覚	本校	13	5	18
		松崎教室	1	0	1
		中伊豆教室	5	0	5
		沼津計	19	5	24
聴	静岡聴覚	本校	14	3	17
		川根教室	1	0	1
		牧之原教室	4	1	5
		静岡計	19	4	23
	浜松聴覚	本校	6	5	11
	合計		44	14	58

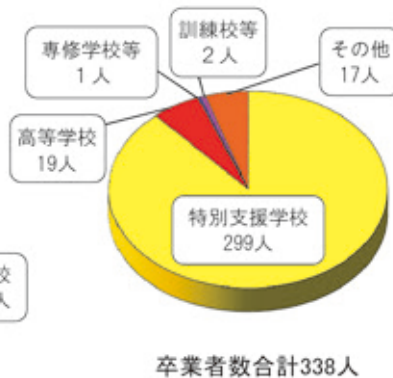
卒業生の進路状況

平成27年3月卒業生

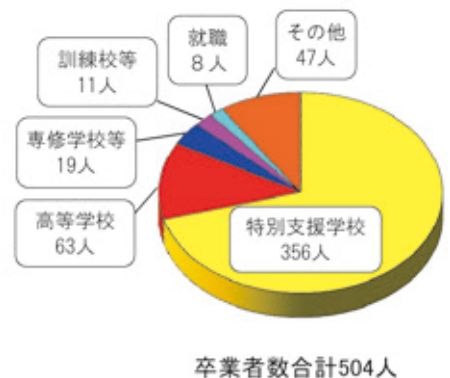
特別支援学校高等部卒業生の進路



特別支援学校中学部卒業生の進路



中学校特別支援学級卒業生の進路



* 特別支援学校(視覚障害)専攻科4人を含む。

特別支援教育への取組



県教育委員会では・・・

研修

「特別支援学級担任のためのハンドブック」、「通常学級での特別支援教育ハンドブック」、「特別支援教育ヒント集」及び「ユニバーサルデザインでみんな楽しい！みんな分かる！みんなできる！」を活用した研修や、総合教育センターにおける基礎力向上からスキルアップを目的とした研修、専門家による講演会などの研修を実施しています。

発達障害等のある児童生徒の支援

小中学校の通常の学級に在籍するLDやADHD、高機能自閉症などの発達障害等のある児童生徒に対し、支援員を配置しています。

高等学校における発達障害等のある生徒の支援のあり方や支援の形態の実践研究を行い、教職員向け啓発資料や生徒向け支援教材を作成、配布するなど支援の充実に取り組んでいます。

対人関係の構築を不得手とする高校生を対象にソーシャルスキルなどを学ぶコミュニケーションスキル講座を実施しています。

県立高等学校では・・・

特別支援教育コーディネーターの指名と校内体制の整備

すべての県立高等学校に、学校における支援のコーディネートのほか関係機関との連携や保護者の相談窓口となり学校における中心的な役割を果たす特別支援教育コーディネーターを指名しています。

校内委員会を設置し、情報の共有化を図るなど特別な教育的支援を必要とする生徒の実態を把握しつつ、校内体制整備の充実に努めています。

高等学校特別支援教育研究事業の実施

県内を7地区に分け、それぞれの地区において、特別支援教育地区研究協議会を設置し、臨床心理士の助言を受けたり、外部講師による専門的な研修の機会を設けたりするなどして、在籍しているLDやADHD、高機能自閉症等の配慮が必要な生徒の支援にあたっています。

発達障害等のある児童生徒の支援

県教育委員会が作成した教職員向け啓発資料「わかってほしいな僕のこと私のこと」及び生徒向け支援教材「生きる力～ライフスキル～」を活用して、発達障害等のある生徒の支援に取り組んでいます。

市町教育委員会では・・・

専門家チームの設置

心理学の専門家、医師、教員、巡回相談員、指導主事等が構成員となって、特別な教育的支援が必要かどうか判断し、また必要な場合は、望ましい対応等を学校に示します。

巡回相談の実施

専門家チームのメンバーが、幼稚園、学校を巡回し、支援を必要とする子どもの行動観察や保護者、担任との面談などを通して、配慮する事柄、指導方法等を示したり、校内体制についての支援助言を行ったりしています。

小・中学校では・・・

特別支援教育コーディネーターの指名

県内すべての公立小中学校に、学校における支援について調整するほか関係機関との連携や保護者の相談窓口ともなり、学校において特別支援教育推進の中心的な役割を果たす特別支援教育コーディネーターを指名しています。

校内委員会の設置

すべての学校で校内委員会を設置し、情報交換、指導方針の検討などを行い、円滑な支援ができるよう体制を整えています。

特別支援学校

～可能性を広げ夢を育む教育～

見ることや聞くことが不自由である、知的発達に遅れがある、運動・動作が不自由である、体が弱い状態や病気などの理由で、教育上の配慮が必要な子どもたちがいます。

特別支援学校では、このような子どもたちそれぞれに応じた教育課程を編成し、教材・教具を工夫し専門的で細やかな指導を通して一人一人の自立と自己実現を目指した教育をしています。

個に応じた教育

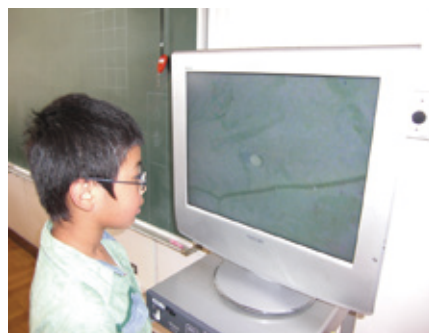
特別支援学校に通う子どもたちの障害の程度は多様で、その教育的ニーズも様々です。

特別支援学校では、児童生徒一人一人に応じた「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作り適切な教育、将来に向けて可能性を広げるための教育を行っています。

また、たんの吸引や経管栄養等の医療的ケアを必要とする児童生徒には、学校に看護師を配置し、校内体制を整え、医師の指示に基づいて医療的ケアを行っています。（平成27年度実施校：14校）

通学して教育を受けることが困難な児童生徒には、教員が家庭や病院等を訪問して指導を行う、訪問教育を行っています。

（平成27年度実施校：9校）



拡大読書器による学習
（沼津視覚特別支援学校）

共生・共育

障害のある子どもも障害のない子どもも、自分が住む地域で、ともに生活し支え合い、ともに学ぶことを目指した「共生・共育」を推進しています。

小学校や高等学校の教室を活用して設置した特別支援学校分校では授業や行事などで、児童生徒の積極的な交流及び共同学習が行われています。

また、特別支援学校と小・中学校の児童生徒や地域住民との交流及び共同学習を積極的に行っています。



高等学校との合同体育祭
（沼津特別支援学校 愛鷹分校）

センター的役割

特別支援学校では、地域においては特別支援教育のセンター的役割をもって、専門的知識と豊富な経験に基づく支援も行っています。

○ 特別支援学校での教育に対する理解が深まるように、学校公開や体験入学、地域への学校施設の開放を行っています。

○ 乳幼児期も含め、保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校に在籍する子どもたちの就学相談や進路相談などを随時行っています。医療・保健・福祉・労働・教育等の各関係機関との連携を進め、支援情報の提供や相談先の紹介等も行っています。

○ 特別支援教育に関する専門的な研修を企画し、小中学校等の教員に公開したり、福祉関係者など関係機関と合同で研修に取り組んだりしています。また、要請に応じて、様々な研修会の講師として支援しています。



幼稚部・誕生会
（静岡聴覚特別支援学校）



生活単元学習・運動会ポスター作成
（袋井特別支援学校）



高等部・まちなか販売会
（浜松特別支援学校 城北分校）

表紙写真：運動会の様子（浜北特別支援学校）

静岡県の特例支援学校

■ 視覚障害
 ■ 聴覚障害
 ■ 知的障害と肢体不自由の重複
 ■ 知的障害
 ■ 肢体不自由
 ■ 病弱

	学 校 名	学 部 等	郵便番号	住 所	TEL	FAX		
県	静岡県立沼津視覚特別支援学校	視覚 幼・小・中 高(浜視分室)	410-0046	沼津市米山町6-20	(055) 921-2099	(055) 921-5104		
	静岡県立静岡視覚特別支援学校	視覚 幼・小・中 高(浜視分室)	422-8006	静岡市駿河区曲金六丁目1-5	(054) 283-7300	(054) 282-8919		
	静岡県立浜松視覚特別支援学校	視覚 幼・小・中 高・専攻科	433-8111	浜松市中区葵西五丁目9-1	(053) 436-1261	(053) 438-2876		
	静岡県立沼津聴覚特別支援学校	聴覚 幼・小・中 高・専攻科	410-0045	沼津市泉町4-1	(055) 921-3398	(055) 923-5327		
	静岡県立静岡聴覚特別支援学校	聴覚 幼・小・中	422-8047	静岡市駿河区中村町251	(054) 283-6441	(054) 283-2625		
	静岡県立浜松聴覚特別支援学校	聴覚 幼・小・中	433-8123	浜松市中区幸三丁目25-1	(053) 471-8197	(053) 471-7149		
	静岡県立御殿場特別支援学校	知的 肢体	小・中・高	412-0033	御殿場市神山1553-3	(0550) 87-8200	(0550) 87-8211	
	静岡県立沼津特別支援学校	知的	小・中・高	410-0306	沼津市大塚823-1	(055) 966-0980	(055) 967-5704	
	伊豆田方分校	知的	高	419-0124	田方郡函南町塚本961	(055) 970-2520	(055) 970-2521	
	愛鷹分校	知的	高	410-0012	沼津市岡一色875	(055) 943-5177	(055) 922-0200	
	静岡県立富士特別支援学校	知的 肢体	小・中・高 (訪問)	417-0801	富士市大淵3773-1	(0545) 36-2345	(0545) 36-2397	
	富士宮分校	知的	高	418-0053	富士宮市宮北町233	(0544) 29-7234	(0544) 23-2223	
	静岡県立清水特別支援学校	知的	小・中・高	424-0024	静岡市清水区八坂東一丁目16-1	(054) 368-6800	(054) 366-5600	
	静岡県立静岡北特別支援学校	知的	小・中・高	420-0953	静岡市葵区漆山796	(054) 245-8191	(054) 245-9983	
	南の丘分校	知的	高	422-8032	静岡市駿河区有東三丁目4-17	(054) 266-7787	(054) 288-5565	
	静岡県立藤枝特別支援学校	知的 肢体	小・中・高 (訪問)	426-0067	藤枝市前島2281-1	(054) 636-1891	(054) 636-3241	
	焼津分校	知的	高	425-0026	焼津市焼津五丁目5-2	(054) 628-8111	(054) 628-8115	
	静岡県立吉田特別支援学校	知的 肢体	小・中・高 (訪問)	421-0303	榛原郡吉田町片岡2130	(0548) 23-9871	(0548) 33-3580	
	駿遠分教室	知的	小・中	428-0002	島田市福用112	(0547) 46-4386	(0547) 58-4467	
	静岡県立掛川特別支援学校	知的 肢体	小・中・高	436-0030	掛川市杉谷南一丁目1-2	(0537) 29-6791	(0537) 23-3555	
	御前崎分校	知的	高	437-1612	御前崎市池新田2907-1	(0537) 85-7400	(0537) 85-3435	
	静岡県立袋井特別支援学校	知的 肢体	小・中・高 (訪問)	437-0023	袋井市高尾2753-1	(0538) 43-6611	(0538) 43-6789	
	磐田見付分校	知的	高	438-0086	磐田市見付2031-2	(0538) 39-1800	(0538) 36-3200	
	静岡県立浜北特別支援学校	知的 肢体	小・中・高	434-8505	浜松市浜北区中瀬1621	(053) 580-3377	(053) 588-3100	
	静岡県立浜松特別支援学校	知的	小・中・高	430-0844	浜松市南区江之島町1266-2	(053) 425-7461	(053) 425-6410	
	磐田分校	知的	小・中	438-0026	磐田市西貝塚3577-1	(0538) 34-6117	(0538) 34-6718	
	城北分校	知的	高	430-0906	浜松市中区住吉五丁目16-1	(053) 415-9061	(053) 415-9062	
	静岡県立浜名特別支援学校	知的 肢体	小・中・高	431-0303	湖西市新居町浜名1855-71	(053) 594-5658	(053) 594-6990	
	静岡県立東部特別支援学校	肢体 小・中・高 (訪問)	410-2122	伊豆の国市寺家235	(055) 949-2309	(055) 949-6182		
	伊東分校	知的 肢体	小・中	414-0017	伊東市幸町1-5	(0557) 32-3150	(0557) 32-3151	
	伊豆高原分校	知的 肢体	高	413-0232	伊東市八幡野1120	(0557) 55-2850	(0557) 55-2851	
	伊豆下田分校	知的 肢体	小・中	415-0025	下田市五丁目3-1	(0558) 25-1455	(0558) 25-1450	
	伊豆松崎分校	知的 肢体	高	410-3693	賀茂郡松崎町桜田188	(0558) 43-2737	(0558) 43-2738	
	川奈分校	病弱	小・中	414-0044	伊東市川奈510-7	(0557) 45-3983	(0557) 45-4038	
	静岡県立中央特別支援学校	肢体 病弱	小・中・高 (訪問)	420-0953	静岡市葵区漆山777	(054) 246-5504	(054) 247-6929	
	静岡県立静岡南部特別支援学校	肢体 小・中 (訪問)	422-8006	静岡市駿河区曲金五丁目3-30	(054) 285-1633	(054) 285-3034		
	静岡県立西部特別支援学校	肢体 小・中・高 (訪問)	433-8108	浜松市北区根洗町130	(053) 436-1370	(053) 437-9098		
	静岡県立天竜特別支援学校	病弱 小・中・高 (訪問)	431-3423	浜松市天竜区渡ヶ島201-2	(053) 926-2255	(053) 926-2278		
	国立	静岡大学教育学部 附属特別支援学校	知的	小・中・高	420-0885	静岡市葵区大岩町1-15	(054) 247-2811	(054) 247-2812
	私立	学校法人ねむの木学園 特別支援学校 ねむの木	肢体	小・中・高	436-0221	掛川市上垂木2979-2	(0537) 26-3900	(0537) 26-3910

※ 学校見学や体験入学及び教育相談を受け付けています。各学校に直接御相談ください。

教育や就学に関する相談

○特別支援学校

地域における特別支援教育のセンター的機能をもっています。随時相談に応じるほか、体験入学等も行っています。

○静岡県総合教育センター「教育相談」

面接相談予約受付 TEL (0537) 24-9738 (月～金曜日 午前9時～午後5時)
ホームページアドレス http://www.center.shizuoka-c.ed.jp/?page_id=47

○市町教育委員会学校教育担当課

○県、政令指定都市の児童相談所

○静岡県発達障害者支援センター



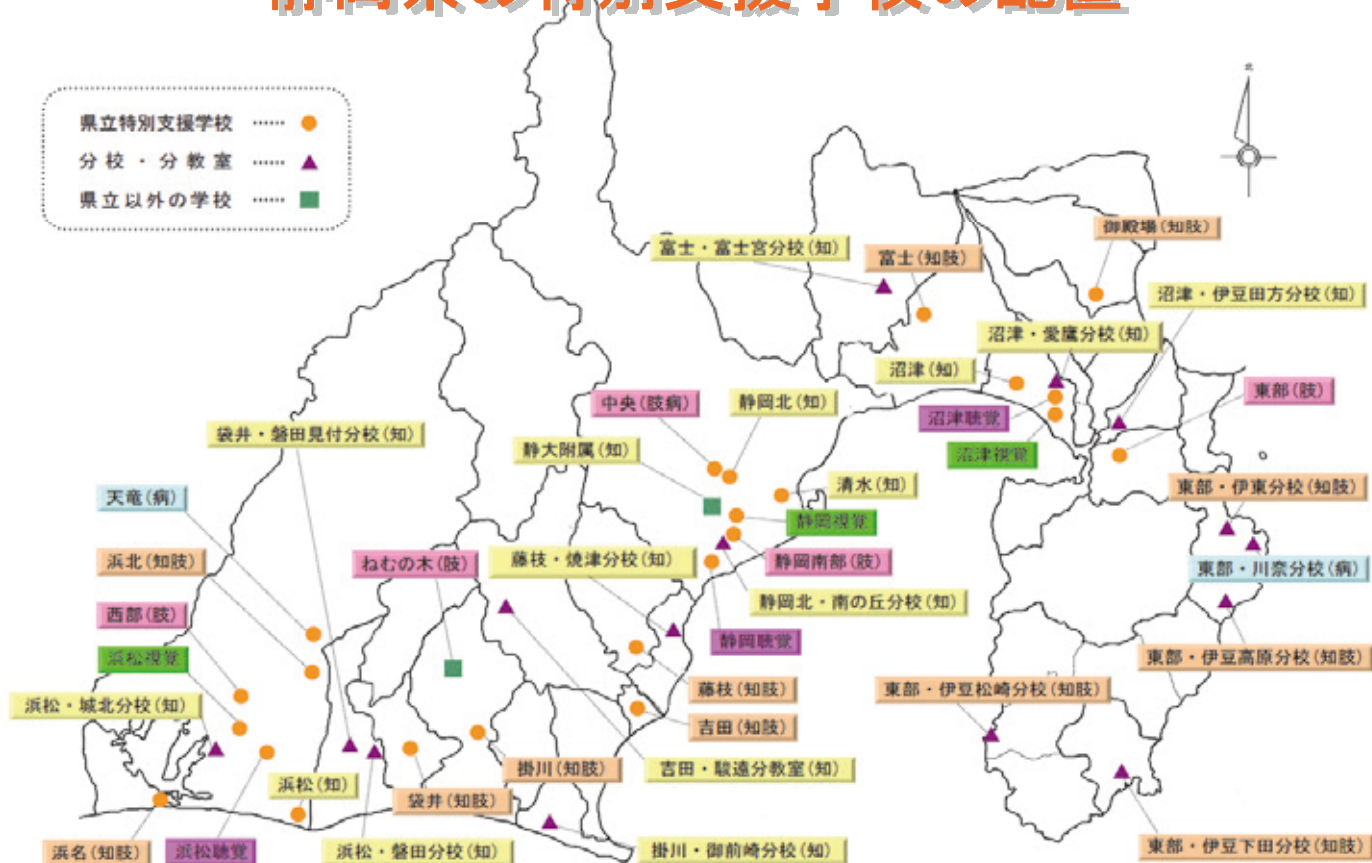
生徒の社会参加への協力をお願い

○職場実習

県立特別支援学校の生徒の卒業後の社会参加を目指し、「職場実習」を実施しています。平成26年度は延べ1,464の事業所に御協力いただきました。今後とも実習先として、生徒を受入れていただける個人、事業所を募集しています。

問合せ先：静岡県教育委員会 特別支援教育課 企画・指導班 指導担当 TEL (054) 221-2090

静岡県の特別支援学校の配置



掛川特別支援学校 (平成27年4月開校)



吉田特別支援学校 (平成27年4月開校)

お問い合わせ先 編集・発行 (平成27年7月)

静岡県教育委員会 特別支援教育課

TEL 054-221-2090

FAX 054-221-3558



Shizuoka Prefecture